

豊野地区住民自治協議会だより

第 84 号

令和 6 年 9 月 1 日 発行者：豊野地区住民自治協議会
事務局（豊野支所内）TEL・FAX 217-6638
メール：jimukyoku@toyonojjk.com

豊野町人口 男 4,498 人（65 歳以上 1,374 人）女 4,668 人（65 歳以上 1,731 人）（令和 6 年 7 月 1 日現在）

日本赤十字社へ能登半島地震災害義援金を寄託

令和 6 年 1 月 1 日に石川県能登半島で発生した地震で甚大な被害を受けた皆様へお見舞いを届けようと、豊野地区住民自治協議会で義援金の寄付を募集したところ、大勢の皆様から 551,000 円をお寄せいただきました。

6 月 7 日に開催された福祉健康部会主催の福祉バザーの売り上げ金の一部 22,750 円と合わせて 573,750 円を 6 月 20 日、豊野地区住民自治協議会水本会長より日本赤十字社長野県支部へ義援金を寄託させていただきました。

当地区的台風 19 号災害の際には、石川県を始め全国の皆様にご支援いただき、ここまで復旧することができました。まだまた時間がかかると思いますが石川県の一日も早い復旧・復興を心より願っております。

暖かいご支援をいただきました豊野地区の住民の皆様に厚く御礼申し上げます。

人権合同研修会開催



7 月 7 日、人権教育部会の部会員や各組人権教育推進員の合同研修会が長野県立長野養護学校校長の藤澤里美先生を講師に、演題「共生社会ってなんだろう？」で開催されました。長野養護学校って？と思われる方もいらっしゃるかもしれません。長野養護学校は特別支援教育を専門とする県立の学校です。小学部、中学部、高等部があり 245 名の子供たちが在籍しているそうです。（詳しくは長野県立長野養護学校のホームページをご覧ください）先生は、通常の学校とは違い、一人ひとりの特性に合わせて遊びや各教科等を織り交ぜた学習内容で教育が行われていること、それ

は生活の基盤づくりであり自立を願っていること、そのために職員は子供たちに出会う春休み中に、障害を理解し一人ひとり違うという原点、子供たちの人権を大切にするという自覚を深めていることなどを紹介されました。そんな人間愛あふれた先生方の姿勢が、ありのままの自分でいい！という安心感を生み、笑顔いっぱいの学校を作っているのだと実感します。養護学校と地域の学校の二つの学籍をもつ制度もあり、交流活動が行われ互いに学び合う機会になってるという。生活の拠点が地域に戻ることを考えるととても有意義です。

最後に障がい者の権利条約や 2 年前より実施された長野県の障がい者共生条例を紹介し、個人でまた地域でできる共生社会についてまとめられました。まずは知ることが出発点だと実感した研修会でした。

福祉健康部会



5月16日(木)と24日(金)に豊野地区福祉推進員研修会を開催し、60名の福祉推進員の皆さんに参加していただきました。

長野市社会福祉協議会の小林氏より「福祉推進員の役割について」を講義いただいた後、グループに分かれて「たすけあいゲーム」を行い推進員同士の交流を深めました。

6月7日(金) 豊野体育館にて福祉バザーを開催しました。地区内から寄せられた340品を販売し45,500円集まりました。売上金は能登半島地震災害の義援金と豊野地区の福祉自動車更新の積立金へ半額ずつ寄付しました。当日は賛育会の出前講座や豊野中学校生徒のお手伝いもあり約80人の方にご参加いただきました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

女性部会



5月21日(火) 豊野西小学校4年1組の児童と豊野駅周辺のゴミ拾いを行いました。「自分たちの町をきれいにしたい」という子供たちに寄り添うことができました。

7月3日(水) 新生病院からお越しの講師もと「シン・長野市はつらつ体操」を受講しました。健康作りの第一歩のために継続していきたいと思います。

職場体験



7月4日(木)、5日(金)に豊野中学校2年の竹ノ内楓馬君が職場体験に来てくれました。ぬくぬく亭で地域の方と交流をしたり、倉庫の備品整理や事務局の仕事を手伝ってもらいました。二日間ありがとうございました。

地域振興部会



6月16日(日)につつじ山遊歩道整備を実施しました。天気も良く暑い中での作業となりましたが、22名の皆さんに参加いただきました。皆様のご協力で遊歩道が一段ときれいになりました。次回は今年の10月後半に整備を予定しております。

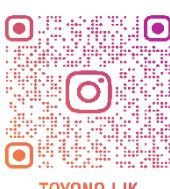
子育てサロン



日頃子育てで肩こりや腰痛をお持ちのママさん達にリフレッシュしてもらおうと、ピラティスインストラクターの松下喜代美さんに指導いただき体を動かしました。ゆっくりとした動きですが筋肉を使いじんわり汗をかきました! 次回のピラティスは

9月24日(火)です。

豊野地区住民自治協議会
インスタグラム始めました!



イベント情報や
活動などを発信
していきます。
チェックしてみてください

御礼

皆様のご支援・ご協力ありがとうございます



日赤活動資金・寄付金

821,420円

セブンイレブン豊野蟹沢店様 100,000円

匿名様 40,000円

地域の福祉活動に有効に活用させていただきます。

北一料金のお知らせ
(A4、A3ともに)
白黒1面 10円
カラー1面50円
10月より値上げさせて
いただきます。

ご案内
参加申込不要

- ・とよのすこやかクラブ (はつらつ体操) 会場: かがやきひろば豊野 日時: 毎週水曜日 10:00~11:15
- ・おれん家カフェ (お茶のみサロン) 会場: かがやきひろば豊野 日時: 毎月第4木曜日 10:00~11:30
- ・子育てサロン 会場: かがやきひろば豊野 日時: 每月第2・4火曜日 10:00~11:45

治水対策の推進について

◆浅川内水対策 下流域連絡協議会

浅川の下流域の浸水被害のさらなる軽減が図られるよう「新たな抜本的な対策」について調査・研究を行い、関係機関への対策の促進を継続的に働きかけることにより、将来にわたり沿川住民が安全で安心して住み続けられる地域にすることを目指し、「浅川内水対策 下流域連絡協議会」が1月 26 日に設立されました。

4月 26 日に開催された令和 6 年度総会では、豊野地区治水等復興対策特別委員会委員の石区、豊野区、浅野区の委員 10 名、長沼地区（赤沼区等）6 名の会員構成で、会長に善財孝文氏（豊野地区治水等復興対策特別委員会委員長）が選出され、会長から豊野区長、浅野区長、赤沼区長が副会長に指名されました。

当日は協議事項として、浅川改良事務所から浅川総合内水対策計画の進捗状況について、令和 5 年度の成果と令和 6 年度事業概要の説明があり、各委員から課題の提起と解決策の提案などの意見をいただきました。今後、協議会では浅川改良事務所及び市河川課とともに、協議を進めていきます。

善財会長からは、「浅川総合内水対策計画」における令和 6 年度事業の床上浸水対策だけでは十分ではなく、床下浸水を容認できるものではない。また、この課題に対し委員の皆さんと同じ認識を持って「新たな抜本的な対策」の具体策の調査、研究に取り組んでいただきたい。」と発言があり、「豊野、長沼地区それぞれの関係区においても、認識を深めて、将来にわたり沿川住民が安全で安心して住み続けられる地域にするため、一緒に取り組んでいくこと。」を確認しました。

◆豊野地区治水等復興対策特別委員会

豊野地区治水等復興対策特別委員会総会が 5 月 9 日に開催され、令和 6 年度は、石区、豊野区、浅野区、蟹沢区からの 13 名による委員構成となり、善財委員長ほか令和 5 年度の副委員長の留任と新たに浅野区長の副委員長就任が承認されました。

会議では、長野市の復興計画で特に千曲川、浅川等の治水対策事業の進捗状況管理をはじめ、復旧・復興の要望活動をしていくことを確認しました。また、委員会終了後、新町水防対策会 顧問の黒岩重仁様を講師に招き、「官民協働の減災活動に向けてルールと手段の確立を」と題し、犀川の減災対策の経験やデータに基づく深い見識を講演いただきました。

【令和 6 年度 第 1 回委員会の様子】



【講演会の様子】



◆浅川堤防嵩上げ工事等の説明及び現地調査報告懇談会

6月11日には、長野建設事務所、浅川改良事務所による浅川堤防嵩上げ工事等の説明及び現地調査を実施し、年度内完成予定の浅川第四排水機場、浅川堤防左岸の詳細設計などの説明を受け、改めて浅川浚渫の継続、左岸舗装の強化などの要望をしました。また、りんごの湯南側の三念沢未改修区間の整備についても要望しました。

【浅川堤防嵩上げ工事等の説明及び現地調査の様子】



浅川第四排水機場の現場



浅川の改修（小瀬橋付近）



三念沢改修工事現場



三念沢改修工事現場

◆千曲川堤防強化工事等の進捗状況の現地視察懇談会

7月5日には、千曲川河川事務所の案内により、千曲川堤防強化工事等の進捗状況の現地確認を行いました。豊野地区で実施中の千曲川堤防強化工事については、令和6年7月末の完成を目指して進めおり、引き続き立ヶ花河道掘削、千曲川沿川の5つの遊水地整備事業など進めていく予定です。

【千曲川堤防強化工事等の進捗状況の現地視察の様子】



立ヶ花橋から上流の河道掘削状況を臨む



浅野地区の堤防強化工事現場

